

Are you still there?



Yes

# The Internet Bedroom

presented by IDPW

“Let’s have a sleepover on the internet!!!”

インターネットでお泊り会しようぜ！！！！

ニューヨークの美術館 [New Museum](#)と[RHIZOME](#)によるオンライン展覧会 [First Look: New Art Online](#) にIDPWが参加します！そこで、インターネット上に世界最大規模のベッドルームを作り、世界のお友達を集めてお泊り会を開催することにしました！！インターネットに「非活動」を持ち込む、この歴史的な夜に是非奮って参加しつつ、静かに寝てください！！

最新情報は、[Facebook event page](#) で（興味があったらポチッと）

Contact: [idpw.contact@gmail.com](mailto:idpw.contact@gmail.com)





あり、24時間屋なのだ。ならば、チャットルームをベッドルームに変え、インターネットに眠れる場所をつくってみてはどうだろう。

[アンディ・ウォーホル](#)は、人の寝姿を延々と上映することで観客を観る行為から解放し、ローリー・アンダーソンは、公共空間で寝ることを通して世界を無意識で繋いだ。IDPW主催のインターネットヤミ市ニューヨークでは、出店者のひとり[清水幹太](#)が、遠方で眠る父親と観客をウェブ中継と皮膚感覚を通して繋いだ。

「寝る」という文化や言語を越えた行為は、ネット上の新しいコミュニケーションを生むかもしれない。さあ、インターネットに泊まりに行こう！ インターネットで夜を迎えよう！ Botと一緒に電気羊の夢を見てみよう！ 昼と夜が繋がるとき、インターネットは一步自然に近づくだらう。

